

令和8年度当初予算（案）の概要＜速報＞

1 予算編成の考え方

令和8年度は、第2次総合振興計画の後期基本計画に基づく施策を着実に推進するとともに、持続的に成長・発展する熊谷の未来のまちづくりに向け、まちの活性化や新たな経済活動の創出のための積極的な予算編成を行った。

また、新たな政策理念である「新熊谷ブランドの創造」の下、子育て家庭が安心して子どもを産み育てられ、子どもたちが健やかに成長できる地域社会の実現に向け、必要な施策に重点配分を行った。

一般会計について、物価高騰や賃金の上昇、増加する社会保障関連施策への対応に加え、北部地域振興交流拠点、（仮称）道の駅くまがや、第2中央生涯活動センター、樋春地区産業団地の整備などの熊谷の未来のまちづくりに必要な施設整備事業にも積極的な予算措置を行い、予算規模6億円増の過去最大の予算とした。

また、小中学校体育館空調整備事業のほか、学校給食費支援事業など国の物価高対策に係る事業について、令和7年度3月補正予算へ前倒し計上を予定しており、令和8年度の実質的な予算規模は更に大きなものとなる。

歳入については、地方税の増加が国において見込まれていることから、本市においても市税全体で約9億9千万円の増加を見込んだが、国では所得税や消費税などの税制度の改正が検討されており、本市の財政運営にも影響を及ぼすことも考えられるため、引き続き国の動向を注視しながら、堅実な財政運営を行っていく必要がある。

歳出については、前述の熊谷の未来のまちづくりに必要な施設整備事業や出産・子育て支援施策を始め、スマートシティ・自治体DXなど、行政の効率化と市民生活の利便性の向上に資する取組に重点配分したほか、生活道路や排水路整備等の市民生活に直結した事業について市民からの要望に応えられるよう、十分な予算措置を行った。

2 予算規模

（単位：千円・%）

区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	増減額	増減率
	①	②	③	④ = ③ - ②	⑤ = ④ / ② × 100
一般会計	72,900,000	79,700,000	80,300,000	600,000	0.75
特別会計 (4会計)	23,580,000	23,544,000	24,969,000	1,425,000	6.05
一般会計・特別会計 計	96,480,000	103,244,000	105,269,000	2,025,000	1.96
水道事業会計	8,802,000	8,605,000	8,788,000	183,000	2.13
下水道事業会計	7,599,000	7,812,000	8,075,000	263,000	3.37
総計	112,881,000	119,661,000	122,132,000	2,471,000	2.07

※令和6年度：4会計（国保、駐車場、区画整理、後期）・令和7年度：3会計（国保、区画整理、後期）

令和8年度：4会計（国保、公共用地先行、区画整理、後期）

*参考：一般会計予算規模の推移（当初予算比較）

（単位：千円・%）

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
予算額	69,000,000	69,900,000	72,900,000	79,700,000	80,300,000
増減率	4.07	1.30	4.29	9.33	0.75

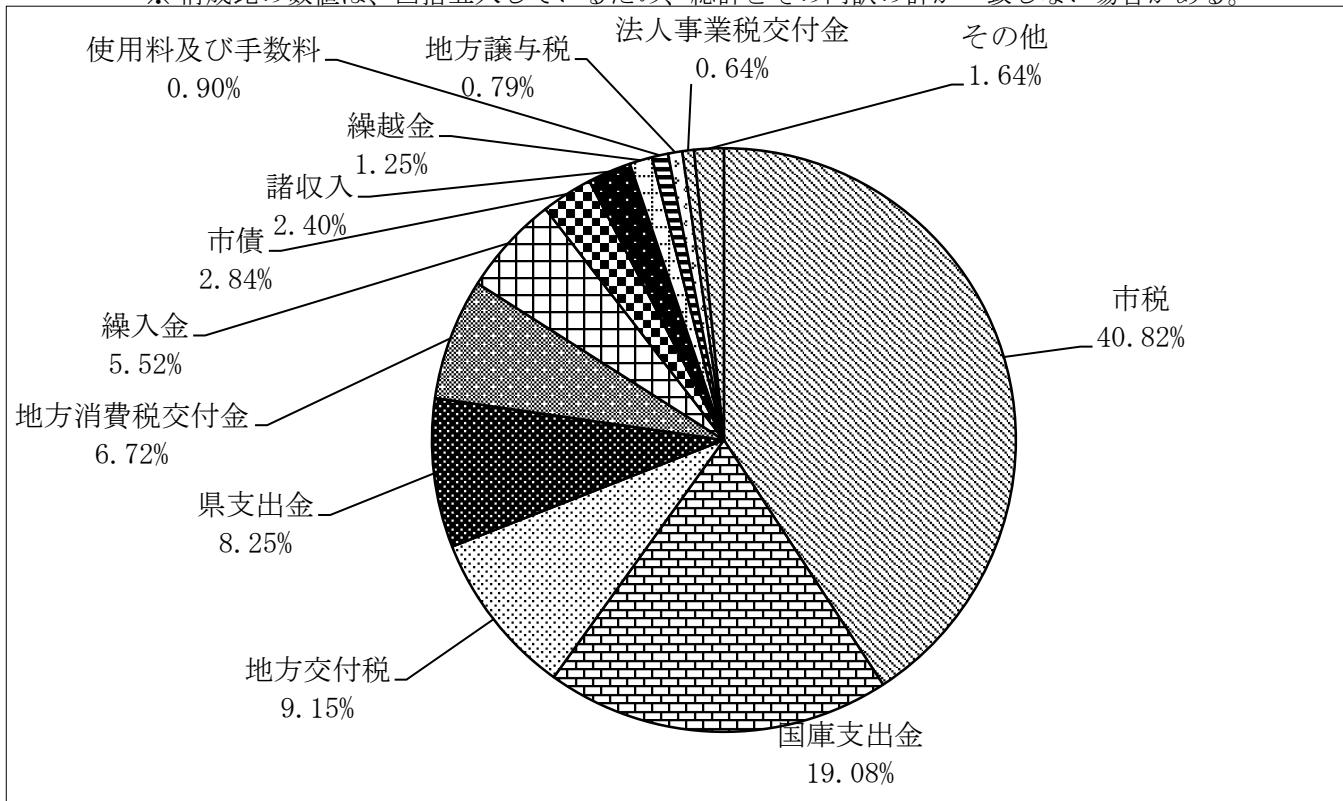
3 一般会計歳入歳出予算款別比較表

(1) 嶸 入

(単位:千円、%)

区 分	本 年 度 予 算 額		前 年 度(当 初) 予 算 額		比 較	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
1 市 税	32,778,000	40.82	31,784,458	39.88	993,542	3.13
2 地 方 譲 与 税	634,790	0.79	626,992	0.79	7,798	1.24
3 利 子 割 交 付 金	57,000	0.07	17,000	0.02	40,000	235.29
4 配 当 割 交 付 金	300,000	0.37	192,000	0.24	108,000	56.25
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	330,000	0.41	180,000	0.23	150,000	83.33
6 法 人 事 業 税 交 付 金	511,000	0.64	492,000	0.62	19,000	3.86
7 地 方 消 費 税 交 付 金	5,400,000	6.72	4,900,000	6.15	500,000	10.20
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	63,000	0.08	63,000	0.08	0	0.00
9 環 境 性 能 割 交 付 金	139,000	0.17	157,000	0.20	△ 18,000	△ 11.46
10 地 方 特 例 交 付 金	179,000	0.22	170,000	0.21	9,000	5.29
11 地 方 交 付 税	7,350,000	9.15	6,650,000	8.34	700,000	10.53
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	20,400	0.03	20,800	0.03	△ 400	△ 1.92
13 分 担 金 及 び 負 担 金	37,264	0.05	23,634	0.03	13,630	57.67
14 使 用 料 及 び 手 数 料	719,440	0.90	736,030	0.92	△ 16,590	△ 2.25
15 国 庫 支 出 金	15,323,947	19.08	13,440,204	16.86	1,883,743	14.02
16 県 支 出 金	6,621,126	8.25	5,836,520	7.32	784,606	13.44
17 財 产 収 入	186,055	0.23	142,008	0.18	44,047	31.02
18 寄 附 金	5,665	0.01	11,341	0.01	△ 5,676	△ 50.05
19 繰 入 金	4,433,164	5.52	5,504,245	6.91	△ 1,071,081	△ 19.46
20 繰 越 金	1,000,000	1.25	1,000,000	1.25	0	0.00
21 諸 収 入	1,927,649	2.40	2,225,268	2.79	△ 297,619	△ 13.37
22 市 債	2,283,500	2.84	5,527,500	6.94	△ 3,244,000	△ 58.69
歳 入 合 計	80,300,000	100.00	79,700,000	100.00	600,000	0.75

※ 構成比の数値は、四捨五入しているため、総計とその内訳の計が一致しない場合がある。

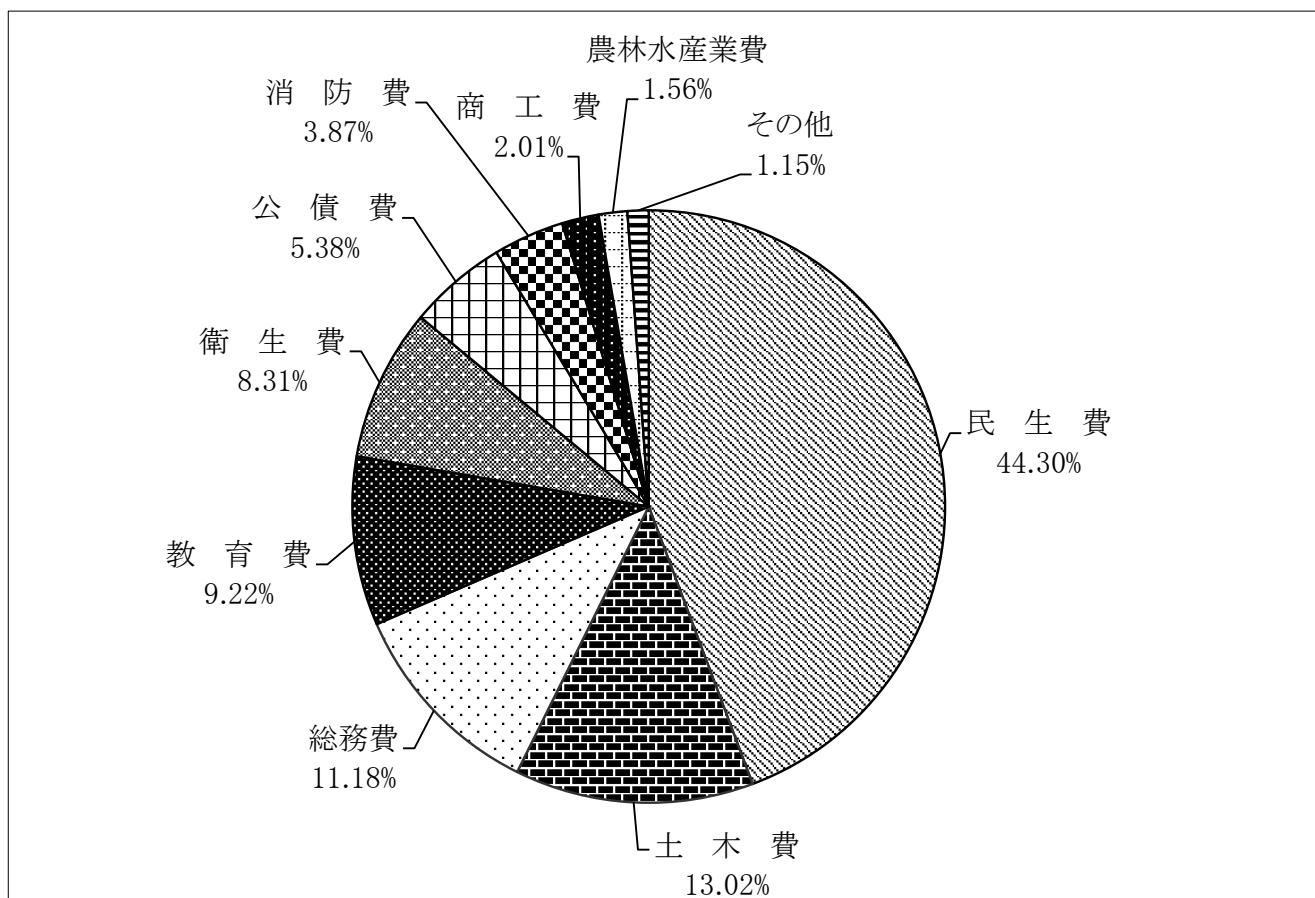


(2) 歳出

(単位：千円、%)

区分	本年度予算額		前年度(当初)予算額		比較	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
1 議会費	452,940	0.56	447,728	0.56	5,212	1.16
2 総務費	8,980,740	11.18	8,239,039	10.34	741,701	9.00
3 民生費	35,573,620	44.30	38,045,145	47.74	△ 2,471,525	△ 6.50
4 衛生費	6,671,420	8.31	6,249,206	7.84	422,214	6.76
5 労働費	358,986	0.45	367,175	0.46	△ 8,189	△ 2.23
6 農林水産業費	1,256,469	1.56	1,121,355	1.41	135,114	12.05
7 商工費	1,616,662	2.01	1,619,733	2.03	△ 3,071	△ 0.19
8 土木費	10,456,385	13.02	9,328,667	11.70	1,127,718	12.09
9 消防費	3,108,469	3.87	2,874,637	3.61	233,832	8.13
10 教育費	7,401,257	9.22	7,032,692	8.82	368,565	5.24
11 公債費	4,323,052	5.38	4,274,623	5.36	48,429	1.13
12 予備費	100,000	0.12	100,000	0.13	0	0.00
歳出合計	80,300,000	100.00	79,700,000	100.00	600,000	0.75

※構成比の数値は、四捨五入しているため、総計とその内訳の計が一致しない場合がある。



4 令和8年度当初予算の主要事業

〔新〕は令和7年度当初予算と比べた新規事業
〔拡〕は令和8年度に施設の増設や対象範囲等を拡充する事業
〔継〕は継続事業
【 】内は担当課、事業説明の後の（ ）は事業費〔単位：千円〕

物価高騰対策

1 新 水道料金の軽減 【経営課】

物価高騰の影響を受けている市民や事業者を支援するため、水道料金の基本料金を4か月分減額する。(509,439)

※ 妻沼小島地区については、太田市域における基本料金相当分を別途補助する。(1,500)

※ このほか、地域公共交通事業者や中小企業者、農業者等を支援するための予算を令和7年度3月補正予算に計上し、令和8年度に繰り越して実施する。(80,000)

- ・地域公共交通支援事業
- ・屋外現場作業負荷軽減支援事業
- ・経営革新計画策定支援事業
- ・認定農業者支援事業

親子の笑顔が輝くまちづくり

2 新 「くまキッズ」4月オープン！（子育て支援・保健拠点施設管理運営経費）【こども課】

こども館、保育所、保健センター、休日・夜間急患診療所等の機能を集約した「くまキッズ」を令和8年度に開設し、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援を行うことで、安心して子どもを産み育てられる環境の充実を図る。(241,576)

3 拡 母子保健事業 【健康づくり課】

乳児の健康管理や病気の早期発見につなげるため、新たに生後1か月児に対する健康診査の費用の一部を助成することにより、出産後から就学前までの切れ目のない健康診査の実施体制を整備する。(160,495)

4 新 小学校給食費無償化事業 【教育総務課】

小学校の給食費について、国の制度に基づき、令和8年4月から無償化することにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を図る。(451,782)

5 新 物価高対応中学校給食費支援事業 【教育総務課】

中学校の給食費について、食材費の高騰に伴う令和6年度の給食費改定分を支援することにより、子育て世帯の経済的な負担軽減を図る。なお、令和7年度3月補正予算に計上し、令和8年度に繰り越して実施する。(37,782)

6 **新** 小学校・中学校体育館空調設備整備事業 【教育総務課】

児童・生徒の教育環境の充実と災害時の避難所環境の改善を目的に、順次、小中学校の体育館の空調整備及び断熱改修を進める。令和8年度は、小学校6校、中学校4校の工事設計を行う。また、小学校5校、中学校3校の空調設備設置工事費及び小学校1校の断熱改修工事費を令和7年度3月補正予算に計上し、令和8年度に繰り越して実施する。(1,245,000)

次世代のための公共施設マネジメント

7 **拡** 北部地域振興交流拠点施設（仮称）推進事業 【北部拠点整備推進室】

埼玉県と共同で整備を進める北部地域振興交流拠点施設・市庁舎の整備に向け、要求水準書や実施方針などを作成するとともに、オフィスの実証実験や行政文書の電子化等を行う。(72,208)

8 **拡** （仮称）第2中央生涯活動センター整備事業 【市民活動推進課】

市民活動支援センター、コミュニティセンター、勤労青少年ホーム等を集約し、異分野・多世代が交流できる施設を整備する。令和8年度は、令和9年10月のオープンに向けた建設工事を行う。(902,391)

9 **新** （仮称）新熊谷衛生センター整備事業 【環境推進課】

これまで大里広域市町村圏組合で準備を進めてきた新たなごみ焼却施設について、熊谷市単独で整備することとなったため、令和14年度の供用開始を目指し、事業者の選定方法の検討などを行う。(11,256)

10 **新** （仮称）アクアピア2整備事業 【公園緑地課】

新たなごみ焼却施設の焼却時に発生する余熱を利用し、健康増進や小中学校のプールの代替機能としても活用できる水浴施設の整備に向け、基本構想・基本計画を策定する。(25,000)

11 **新** 南部消防庁舎整備事業 【消防総務課】

消防体制の充実を図り、消防力を強化するため、施設の老朽化が著しい江南分署及び大里分署を統合して新たに南部地区に消防庁舎を整備するための基本計画を策定する。(16,164)

スマートシティ（※）関連事業 ※ICT等の先進的な技術を活かした街づくり

12 **継** スマートシティ推進事業 【政策調査課】

DX（デジタルトランスフォーメーション）による市民生活の利便性向上と新たな経済活動の創出に向け、多様な関係者との密な連携を構築し、スマートシティの取組を推進する。令和8年度は、ロボット実証サポート都市の実現に向け、3D空間とロボットを活用した取組にも着手する。(116,962)

13 新 保育業務電子化事業**【保育課】**

保育所等の入所申請における保護者の利便性向上と業務の効率化を図るため、オンライン申請を導入するとともに、データの一元管理が可能となるシステムを構築する。(41,080)

14 継 スマート農業推進支援事業**【農業政策課】**

スマート農業技術の導入を加速させ、より生産性の高い食料供給体制を確立するとともに、農業の持続的な発展を図るため、農業者が新たに購入するスマート農業機械類等の費用の一部を補助する。(6,000)

15 継 都市空間情報デジタル基盤構築事業**【都市計画課】**

これまで整備してきた3D都市モデルデータを今後のまちづくりに活用するため、中学生を対象としたまちづくりシミュレーション体験や小中学校における防災ワークショップを開催する。(21,045)

1 スポーツ・観光を通じて魅力を発信するまち**16 継 プロスポーツチーム等連携事業****【スポーツタウン推進課】**

本市をホームタウンとして活動するプロスポーツチーム等と連携し、継続的なホームゲームの盛り上げや新たなにぎわいの創出を図る。令和8年度は、各チームのデザインをあしらったマンホール蓋を作製し、チームの本拠地周辺等に設置する。(4,875)

17 新 荻野吟子知名度向上事業**【商業観光課】**

日本で最初の公認女性医師となった郷土の偉人「荻野吟子」の功績を顕彰し、知名度向上を図るとともに、本市の魅力発信につなげる。令和8年度はシンポジウムを開催する。(4,409)

18 新 アニメコラボレーション実施事業**【商業観光課】**

アニメキャラクターとコラボレーションしてスタンプラリーなどのイベントを開催し、誘客と市内周遊による観光を促進する。(3,466)

2 健康で安全・安心に暮らせるまち**19 新 九都県市合同防災訓練実施事業****【危機管理課】**

災害時の連携協力体制の充実・強化を図るとともに、住民一人一人の防災知識や減災への備えの向上を目指し、埼玉県と共同で九都県市合同防災訓練を開催する。(14,879)

20 継 任意接種費用助成事業**【健康づくり課】**

任意予防接種の費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。大人の風しん予防接種、造血幹細胞移植後ワクチン再接種、男子HPVワクチンのほか、50歳以上を対象とした帯状疱疹ワクチンについても、引き続き助成する。(37,164)

2 1 拡 歯科保健事業**【健康づくり課】**

歯科検診について、新たに25歳と35歳を対象に加えることにより、5歳間隔での歯科検診の機会を確保することで、歯と口の健康を保持できるよう支援する。
(9,107)

3 人にやさしい思いやりのあるまち**2 2 拡 不妊治療費助成事業****【健康づくり課】**

不妊治療を受けている夫婦の経済的負担の軽減を図り、妊娠や出産を望む方の更なる支援のため、治療費に加えて令和8年度から通院に係る交通費の一部を助成する。(14,078)

2 3 新 全国健康福祉祭開催事業**【長寿いきがい課】**

60歳以上の高齢者を中心とするスポーツ等の祭典である「ねんりんピック」を通じ、高齢者の健康や生きがいづくりを推進する。本市ではソフトテニス、ラグビーの2種目を開催・運営する。(21,000)

2 4 新 乳児等通園支援事業**【保育課】**

保護者の就労要件を問わず、保育所等に子どもを預けることができる「こども誰でも通園制度」を実施し、子どもの成長を支援する。(108,162)

4 環境にやさしく自然が豊かなまち**2 5 継 省エネ家電普及促進事業****【環境政策課】**

省エネルギー化を推進するため、省エネ性能を有する家電（エアコン、冷蔵庫及び冷凍庫）を購入する世帯に対し、購入金額の一部を補助する。(5,000)

2 6 拡 暑さ対策スマートパッケージ事業**【環境政策課】**

市民や来訪者が夏の暑さの中でも快適に過ごせるよう、都市ポータルアプリ「クマぶら」を通じて情報発信を行う。令和8年度は、市内の気象状況をより細やかに観測した配信を行う。(4,415)

2 7 拡 アライグマ・ハクビシン防除事業**【環境政策課】**

アライグマ及びハクビシンの生息域拡大による家屋への侵入被害を防ぐため、防除に係る費用の2分の1（上限5万円）を補助する。市内に住宅を所有し当該家屋に居住する方に加え、令和8年度から、市内の空き家を所有する方（市外在住者を含む。）についても対象とする。(8,407)

5 人が集い活力ある産業が育つまち

- 28 **新** 熊谷ブランド「晴れまち」認定品開発促進事業 【商業観光課】
ブランド認証制度を活用した中小企業者等による新たな製品開発や既存製品の改良を促進するため、開発等に係る経費の一部を補助する。(2,900)
- 29 **拡** 農産物ブランド化推進事業 【農業政策課】
ブランド認証制度による市産品の更なる価値向上に向け、新たな加工品等の開発を促すとともに、市内外に熊谷ならではの農産物の魅力を伝える取組を行う。(12,566)
- 30 **継** 元気な農業支援事業 【農業政策課】
農業者の経営安定・発展を支援し、市内農業者数の維持、確保とともに、農作物の安定供給を図るため、農業者が新たに購入する農業機械の費用の一部を補助する。(10,000)
- 31 **新** 企業誘致セミナー事業 【企業活動支援課】
本市の中心市街地のオフィス需要を喚起するため、都内などに拠点を置く企業を対象に、本市の特性や進出することによるメリットなどをPRするセミナーを実施することで、企業の誘致の推進を図る。(2,577)
- 32 **拡** 池上地区「道の駅」整備事業 【道の駅整備室】
「食×子ども」を設計コンセプトとした道の駅を整備する。令和10年3月のオープンに向け、建設工事と外周道路の工事を行う。(1,818,639)
- 33 **拡** (仮称) 横春地区産業団地整備計画検討・調査事業 【産業拠点整備推進室】
企業誘致及び市内企業の事業拡大を促進するため、企業の立地先となる産業団地整備を実施するための調査業務等を令和7年度に引き続き実施する。(174,200)

6 快適で暮らしやすいまち

- 34 **継** 総合交通体系整備促進事業 【企画課】
利便性の高い公共交通ネットワークの形成や維持のため、コミュニティバスのほか、妻沼地域において乗合型AIオンデマンド交通を運行する。(295,184)
- 35 **継** まちなかウォーカブル推進事業 【商業観光課】
居心地がよく、歩きたくなるまちづくりを推進するため、官民一体となつたにぎわいのある歩行者空間の創出を目指す。令和8年度は、星川通り周辺の滞留空間の整備のほか、星溪園活用社会実験として雲海ミストや屋外ライトアップなどを行う。(15,100)
- 36 **継** 熊谷運動公園子供広場整備事業 【公園緑地課】
令和7年度に整備したじゃぶじゃぶ池で親子がより楽しく快適に過ごせるよう、日陰施設を設置する。(19,000)

- 3 7 **新** 年代ハツ口線道路改良事業 【道路課】
 妻沼地域の東西を結ぶ年代・ハツ口線の未整備区間を整備する。令和8年度は、物件調査を行う。(14,565)
- 3 8 **継** 市道121号線道路改良事業 【道路課】
 国道17号自衛隊入口交差点から県道原郷熊谷線新堀(北)交差点までの西側の歩道整備を行う。令和8年度は、用地測量と詳細設計を行う。(18,700)
- 3 9 **拡** 荒川かわまちづくり整備事業 【河川課】
 令和7年度に策定した熊谷市荒川かわまちづくり計画に基づき、熊谷駅南口エリアにおいて河川空間とまち空間が融合したまちづくりを進める。令和8年度は、荒川緑地の再整備に向けた詳細設計や社会実験等を行う。(24,640)
- 4 0 **継** 生活道路及び排水路の整備の推進 【道路課、維持課、河川課】
 生活道路の側溝整備や舗装新設・補修、排水路の整備・修繕等、自治会等から要望の多い生活環境の改善を引き続き進める。(道路整備事業: 427,230、道路維持経費: 914,104、排水路等維持管理経費: 194,675 計 1,536,009)

7 地域に根ざした教育・文化のまち

- 4 1 **継** 小学校校舎大規模改造事業 【教育総務課】
 児童の教育環境の向上を図るため、老朽化した校舎の外壁改修・屋上防水工事等を計画的に実施する。令和8年度は、熊谷西小学校、佐谷田小学校の大規模改修工事を行う。なお、令和7年度3月補正予算に計上し、令和8年度に繰り越して実施する。(910,000)
- 4 2 **新** 防災ノート導入事業 【学校教育課】
 児童・生徒の防災意識の向上と学校における防災教育の充実を図るため、発達段階に応じた防災ノートを作成する。(1,500)
- 4 3 **新** 「荻野吟子物語」マンガ制作事業 【社会教育課】
 日本で最初の公認女性医師となった郷土の偉人「荻野吟子」の功績と生涯を親しみやすいマンガ形式で紹介し、その事績を広く伝え郷土への誇りを醸成する。(3,621)
- 4 4 **新** 妻沼図書館大規模改修事業 【図書館】
 図書館利用者の安全性や利便性の観点から、個別施設計画に基づき、大規模改修を実施する。(398,914)
- 4 5 **新** 展示品レプリカ作製事業 【図書館】
 郷土熊谷に関連する国指定重要文化財である「埴輪 馬」(東京国立博物館所蔵)について、博物館施設等で展示するための高レベルのレプリカを作製し、広く熊谷の文化・歴史をPRし、郷土への関心を促す。(4,978)

8 市民と行政が協働して創る満足度の高いまち

4.6 継 シティプロモーション事業

【広報広聴課】

熊谷市シティプロモーション推進方針に基づき、地域の魅力を市内外に発信する活動や地域の魅力を「見つける、創る、磨く」活動など熊谷市の魅力を高める取組を実施する。(4,600)

4.7 新 市民協働「熊谷の力」荻野吟子顕彰事業

【男女共同参画室】

日本で最初の公認女性医師となった郷土の偉人「荻野吟子」の功績とその不屈の精神について、市民参加型の演劇の開催を通じて次世代に継承するとともに、女性活躍のまちを推進する。(1,462)